

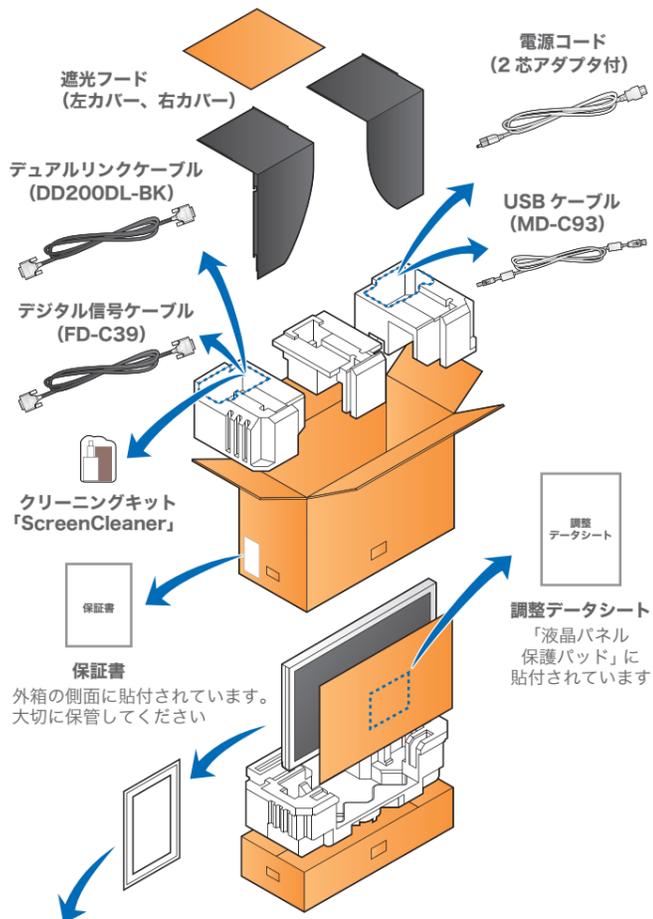
かんたん！ セットアップガイド

「接続」から「遮光フードの取付」まで

ColorEdge® CG301W

Step 1 パッケージの内容を確認する

モニターを取り出すときは、先に付属品を取り出してからモニターを静かに引き上げてください。

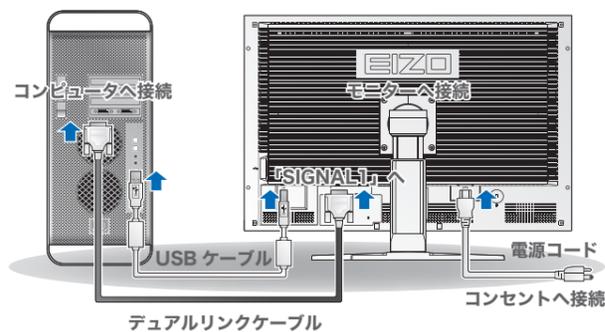


- ・ PC リサイクルマーク請求ハガキ
 - ・ お客様相談窓口のご案内
 - ・ 他社製アーム (スタンド) 取付用ネジ
 - ・ ColorNavigator クイックリファレンス
 - ・ セットアップマニュアル
 - ・ ユーザー登録のお願い
 - ・ 遮光フード (天面カバー)
- ・ EIZO LCD ユーティリティディスク
- ・ キャリブレーションソフトウェア ColorNavigator
 - ・ 取扱説明書 (PDF) ColorEdge CG301W ColorNavigator 他

注意!
測定器は、本製品に付属していません。別途、お求めください。
対応測定器については、弊社ホームページ <http://www.eizo.co.jp> を参照してください。

Step 2 接続して画面を表示する

注意!
モニター、コンピュータ、周辺機器の電源は切った状態で接続してください。

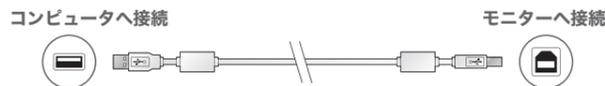


デュアルリンクケーブル

デュアルリンクケーブル「DD200DL-BK」を信号入力コネクタ「SIGNAL1」とコンピュータに接続します。



USBケーブル

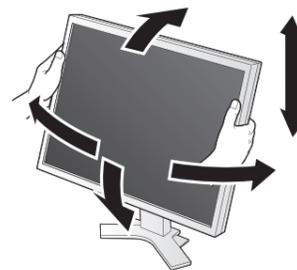


注意!
USBケーブルは、キャリブレーションをおこなうために必要です。必ず接続してください。

Step 3 遮光フードを取り付ける

モニターの高さや角度の調整

モニターの左右を両手で持ち、高さを調整します。角度は前後または左右に動かして調整します。



内容確認

箱の中に以下のものがすべて入っているか確認してください。

左カバー 天面カバー 右カバー

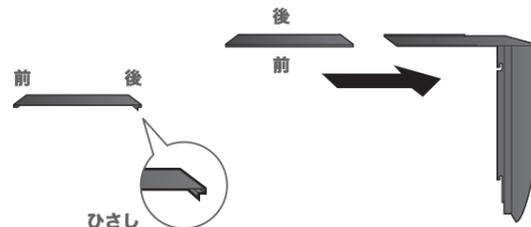


モニターへの取付

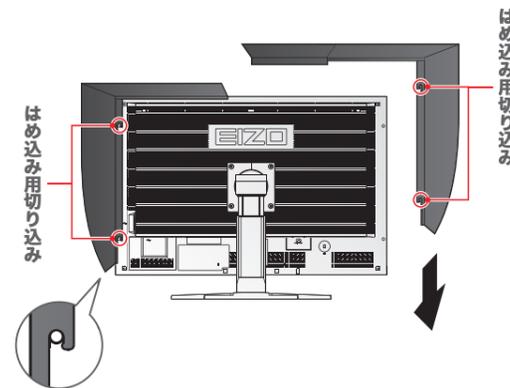
次の手順でフードをモニターに取り付けます。

1 左カバーまたは右カバーに天面カバーを取り付けます。

注意!
天面カバーは、ひさしの付いている方を後ろにして取り付けてください。逆に取り付けると隙間から光が漏れます。



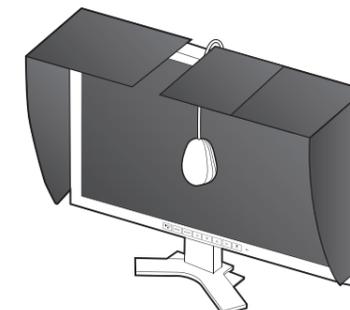
2 左カバーと右カバーを上部からモニターに取り付けます。モニターの側面にはめ込み用の突起がある (両端に2箇所) ので、モニターが固定されるようその突起にカバーを確実にはめ込みます。



3 天面カバーをスライドさせて閉じます。

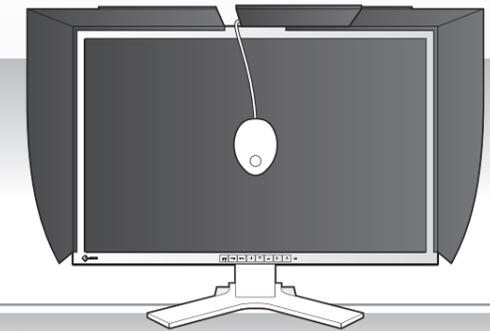


備考
キャリブレーションをおこなうときは、天面カバーを開閉するだけでセンサーを取り付けられます。



かんたん！ セットアップガイド

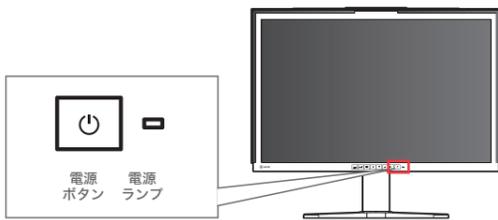
キャリブレーション環境の準備



キャリブレーション環境を準備する

画面表示

モニターの電源を入れてからコンピュータの電源を入れます。画面が表示されます。



推奨解像度（1画面表示の場合）
2560ドット x 1600ライン（60Hz）

備考

ColorNavigator を実行する場合には、横置き 1画面表示でご使用になることをおすすめします。

注意

2画面を同時に表示する場合など、グラフィックスボードの設定や種類によってはモニターの設定をおこなう必要があります。詳細はユーティリティディスクの取扱説明書 ColorEdge CG301W をご覧ください。

インストールの前に

ColorNavigator をインストールする場合、ユーザーアカウントに以下の権限が必要となります。

- ・MacOS X：管理者
- ・Windows XP / Windows Vista：コンピュータの管理者

備考

ユーザーアカウントの権限設定についてはシステム管理者に問い合わせてください。

ColorNavigator のインストール

- 1 既に測定器付属のドライバーがインストールされている場合は、そのドライバーをアンインストールしてください。
- 2 付属の EIZO LCD ユーティリティディスクをコンピュータの CD/DVD ドライブに挿入します。
- 3 **Macintosh の場合**
デスクトップの CD-ROM アイコンをクリックし、表示されたウィンドウで [Start Menu] をクリックします。

Windows の場合

メニューが自動で開きます。メニューが自動で開かない場合は、CD-ROM 内の「Launcher.exe」アイコンをダブルクリックしてください。
Windows Vista の場合は、「Launcher.exe」アイコンをダブルクリックすると、「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されることがあります。「続行」をクリックすると、メニューが表示されます。

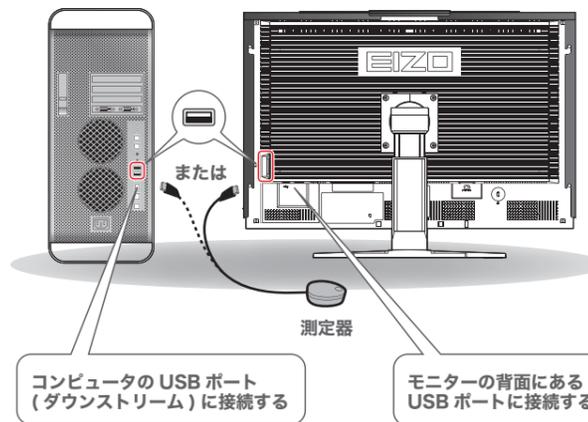
- 4 EIZO LCD Utility の起動画面が表示されるので、「ColorNavigator をインストールする」をクリックし、画面の指示に従ってインストールを実行します。

注意

「ColorNavigator」をインストールすると、各種測定器のドライバーも同時にインストールされますので、測定器に付属されているソフトウェアをインストールする必要はありません。

測定器の接続

別途ご購入された測定器を接続します。



備考

測定器の接続については、測定器の取扱説明書を参照してください。

キャリブレーションの実行

ColorNavigator を起動し、キャリブレーションを実行します。表示される画面および ColorNavigator クイックリファレンスに従って操作してください。

詳細は、EIZO LCD ユーティリティディスクに収録されている「ColorEdge ColorNavigator 取扱説明書」をご覧ください。

注意

キャリブレーションをおこなうときは、30分以上前にモニターとコンピュータの電源を入れる必要があります。30分以上経ってからキャリブレーションを実行してください。

注意

キャリブレーションをおこなうと、キャリブレーションの結果は自動的に CAL モード / EMU モードに登録されます。キャリブレーションをおこなった後は、CAL モード / EMU モードで使用してください。

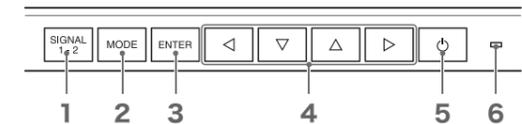
備考

キャリブレーションに関する情報は、<http://www.eizo.co.jp> をご覧ください。

参考

操作ボタンの名称

操作ボタンには、次の機能が割り当てられています。



1	入力切替ボタン	表示する入力信号を切り替えます。
2	モードボタン	ファインコントラストメニューの表示とモードの切替をおこないます。
3	エンターボタン	調整メニューを表示し、各メニューの調整項目を決定したり、調整結果を保存します。
4	コントロールボタン（左、下、上、右）	調整メニューを使って詳細な調整をする場合に、調整項目を選択したり、調整値を増減します。
5	電源ボタン	電源のオン/オフを切り替えます。
6	電源ランプ	モニターの動作状態を表します。

モニターのファインコントラストモードについて

モードボタンを押すたびに、ファインコントラストメニューの表示とモードの切替をおこないます。

モード	目的
Custom	お好みの設定にすることができます。
sRGB	インターネット上などで原画像に基づいた色合いで表示します。
EMU	キャリブレーションソフトウェアによる調整で設定した色合いで表示します。
CAL	

取扱説明書について

本製品には本ガイドのほか、以下の取扱説明書が添付されています。必要に応じてご覧ください。

- ・セットアップマニュアル（冊子）
- ・ColorEdge ColorNavigator（PDF マニュアル / EIZO LCD ユーティリティディスクに収録）
- ・ColorNavigator クイックリファレンス（シート）
- ・ColorEdge CG301W（PDF マニュアル / EIZO LCD ユーティリティディスクに収録）